

シュアリー・サムデイ上映で舞台あいさつする小栗旬監督(左端)と出演者ら



# 北海道新聞

発行所  
北海道新聞社  
郵便番号 060-8711  
札幌市中央区大通西3-6  
電話 011(221)2111  
©北海道新聞社2010

## ゆうばり映画祭幕あけ

### 小栗監督ら迎え開会式

# 特集号

## 開催20回を記録

今年で20回目の節目を迎える「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2010」(実行委など主催、北海道新聞社特別後援)が25日、5日間の日程で開幕した。初日はアディーレ会館ゆうばりで、開会式に続いて、招待作品として俳優の小栗旬さんが初めて監督を務めた作品「シュアリー・サムデイ」が上映された。

今年のテーマは夕張を舞台にした映画「幸福の黄色いハンカチ」のせりふから取った「行こうや。ゆうばり」。開会式では、名誉大会長の藤倉肇市長が「多くの映画人、ファン、協賛企業、市民の力で20回目を迎えることができた。一人でも多くの人に元気な夕張を見てほしい」とあいさつした。上映作品とゲスト、審査員らを紹介した後、実行委員長沢田宏一が張商工会



アディーレ会館ゆうばり前で会場入りするゲストを歓迎する市民

議所会頭の開会宣言に合わせ参加者全員がクラッカーを鳴らし、節目を祝った。シュアリー・サムデイ上映前に、小栗旬監督は「今自分にできることを全部詰め込んだ映画。映画祭で見てもらえるのは幸せです」とあいさつした。

映画祭は3月1日までの期間中、70本以上の映画を上映する予定で、27日午後1時から故森繁久弥さんの映画特集が行われ、加藤登紀子さんがゲスト出演するほか、28日午前10時から「幸福の黄色いハンカチ」のデジタルリマスター版が清水沢小で上映される。また、山田洋次監督などゲストを招いたトークショーなどのイベントも行われる。

インターネットで道新ニュース  
[www.hokkaido-np.co.jp](http://www.hokkaido-np.co.jp)  
ご購読申し込みは  
0120-464-104

【上映本数】19回の映画祭で上映された作品は、招待作品256本を含む1042本にのぼる。多い年で100本近くが上映された。招待作品では07シリーズやスタートレックなど有名洋画をはじめ、トイ・ストーリーといったデイズニ映画などが並ぶ。最近では「僕の彼女はサイボーグ」「クローズZERO II」など邦画作品も目立っている。

【来場者数】映画祭の来場者数は19回合計で35万7460人を数える。開始当初は8千人程度だったが年々増加、3年目の199

### 市民が歓迎 ゲストと交流

「お帰りのさい」。25日に開幕した「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2010」では、訪れた映画監督、俳優などのゲストや観客らを夕張市民が温かく出迎えた。

メイン会場のアディーレ会館ゆうばり前では、開会式のため会場入りするゲストらも多く市民が旗をふりながら出迎えた。市民ボランティアがあげいもやホットミルクを振る舞ったり、仮装した市民らが「お帰りのさい」と声をかけた。同日夜にホテルシュエパロで開かれたオープニングパーティーではゲスト、一般客など約450人が交流した。協賛企業のスカパーJSA Tの田中晃執行役員専務が「協賛して3年、年ごとに良かったと思うことが増えている」とあいさつ。サッポロビール北海道本社の泉山利彦代表の音頭で乾杯した。また、恒例のもちつきが行われ、オープニング作品「シュアリー・サムデイ」の小栗旬監督や小出恵介さん、小西真奈美さんら出演者が次々にきねを持ち、会場は歓声に包まれていた。

### なるほどゆうばりファンタ

2年で1万人を、97年に2万人を超え、ピークの2004年には27494人が訪れた。復活した08年は8988人に落ち込んだが、09年は10593人と回復傾向を見せている。

【主なゲスト】映画祭を訪れる映画スターや映画監督などのゲストは大きな話題を呼んだ。初期はジョン・ボイトやシャルル・アスナブル、デニス・ホッパーなどの外国人大物俳優が目立った。日本人でも勝新太郎、栗原小巻らのほか、「幸福の黄色いハンカチ」に出演した桃井かおりが「里帰り」したこともある。